資料2

# 道内の感染状況等について（案）

【令和4年3月4日】

## 主な指標の状況

| 3／3 | レベル | 移行指標 病床使用率 | 移行指標 重症病床使用率 | 移行指標 10万人当たり新規感染者数 | 移行指標 10万人当たり療養者数 | その他指標 新規感染者数 今週先週比 | その他指標 感染経路不明割合 | その他指標 PCR陽性率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全道 | 2 | 37.5%（778床）↘ | 6.0%（8床）↗ | 276.9人/週（14479人/週）↘ | 439.5人（22979人）↘ | 0.86 ↘ | 62.2% ↘ | 29.6% ↘ |
| 札幌市 | 2 | 46.8%（296床）↗ | 8.9%（4床）↘ | 378.4人/週（7423人/週）↘ | 516.6人（10134人）↘ | 0.85 ↘ | 82.3% ↗ | 42.1% ↗ |
| 札幌市を除く地域 | 2 | 33.4%（482床）↘ | 4.5%（4床）↗ | 216.0人/週（7056人/週）↘ | 393.2人（12845人）↘ | 0.88 ↘ | 41.0% ↘ | 22.6% ↘ |

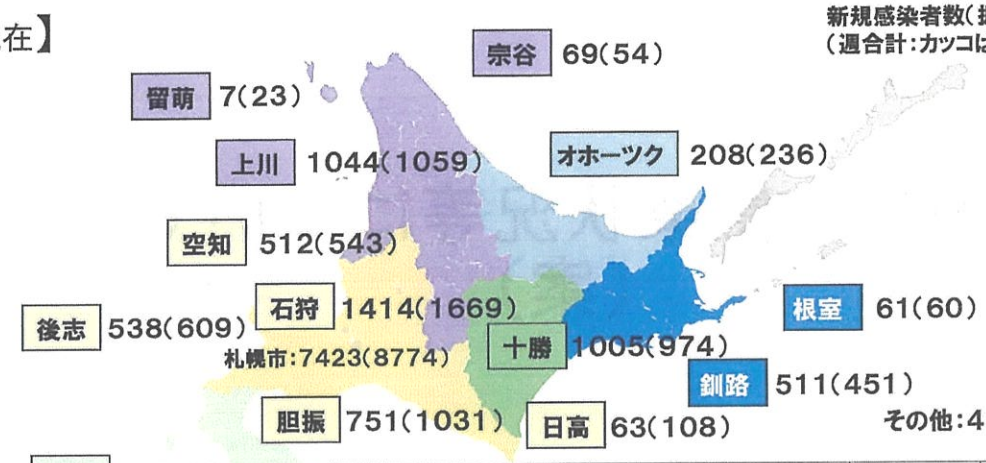
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| レベル２ 移行指標 | 20% 又は 20% | 15人/週 | 20人 |
| レベル３ 移行指標 | 50% 又は 50% | － | － |

※（　）は実数。
※各指標の動向（矢印）は、１週間前との比較。
※現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は高い数値となる可能性がある。

# 地域における主な指標の状況

【3/3現在】

新規感染者数（振興局別）
（週合計：カッコは前週の新規感染者数）




| | 病床使用率 | 10万人あたり新規感染者数 | 10万人あたり療養者数 | 新規感染者数今週先週比 | 感染経路不明割合 | PCR陽性率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 札幌市 | 46.8%（296床） | 378.4人/週（7423人/週） | 516.6人（10134人） | 0.85 | 82.3% | 42.1% |
| 道央圏（札幌市除く） | 46.4%（212床） | 242.2人/週（3278人/週） | 543.7人（7359人） | 0.83 | 47.6% | 23.7% |
| 道北圏 | 29.4%（89床） | 189.8人/週（1120人/週） | 317.3人（1873人） | 0.99 | 32.5% | 13.6% |
| 道南圏 | 24.0%（50床） | 197.1人/週（824人/週） | 333.2人（1393人） | 0.74 | 22.1% | 26.5% |
| 十勝圏 | 53.3%（80床） | 300.2人/週（1005人/週） | 393.1人（1316人） | 1.03 | 46.2% | 37.6% |
| オホーツク圏 | 16.2%（19床） | 76.0人/週（208人/週） | 89.5人（245人） | 0.88 | 30.8% | 14.4% |
| 釧路・根室圏 | 15.4%（32床） | 192.6人/週（572人/週） | 221.9人（659人） | 1.12 | 41.3% | 33.9% |

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。



# 総　評

【医療提供体制】

○ 全道の療養者数は減少傾向が継続している。一方、病床使用率は、道央圏及び十勝圏をはじめ、各圏域において増減し、全道で高止まりの状況が続いている。また、引き続き、各地において医療機関等での集団感染の確認が続いている。

【感染状況】

○ 全道の新規感染者数は、減少傾向が継続しているものの、全ての振興局管内で感染の確認が続いており、依然、１日平均2千人を超える状況。

○ 年代別では、30代以下、60代以上ともに減少している。

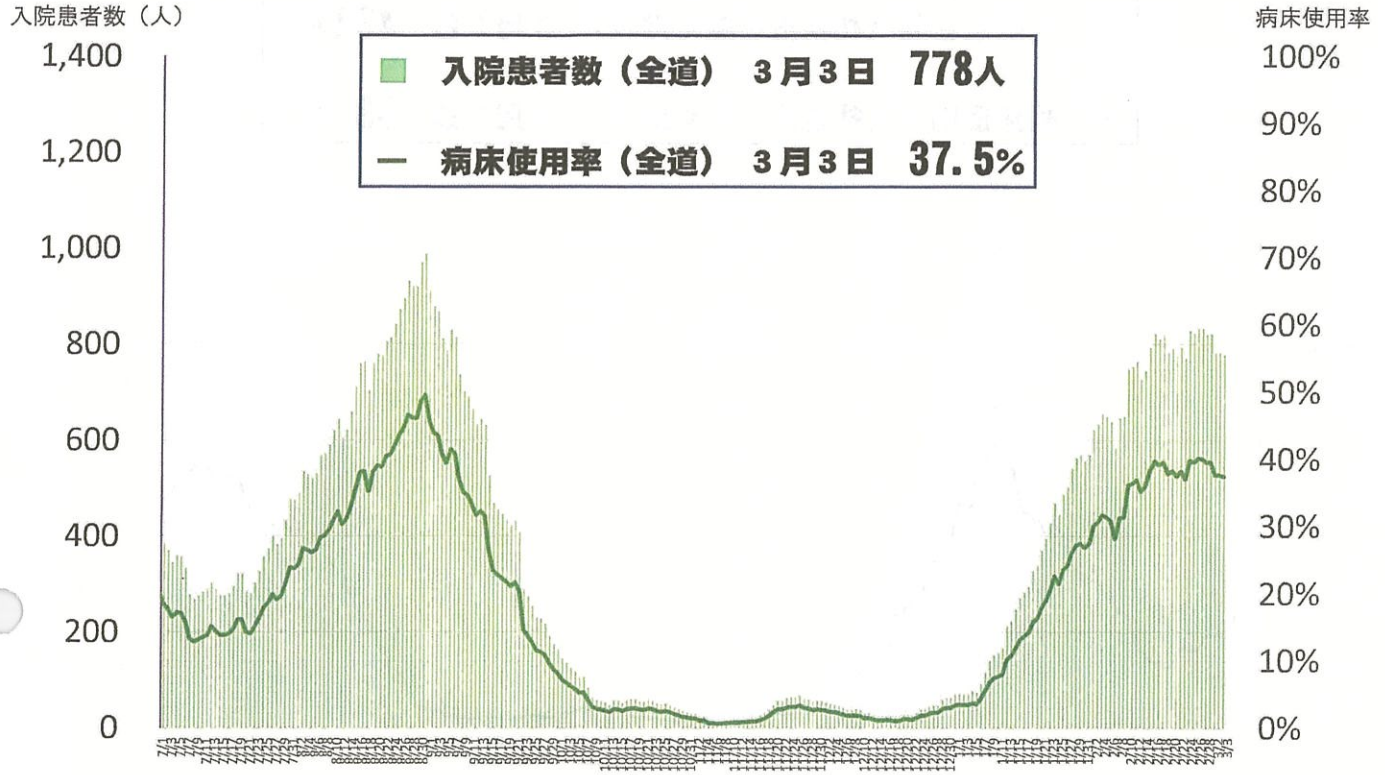
【今後の対策】

○ 急拡大してきた新規感染者数は減少が続いているものの、 感染力の強いBA.2系統の感染事例が確認されたほか、医療機関での集団感染も継続し、病床使用率は高止まりとなっているなど、予断を許さない状況が続いている。新規感染者数をさらに減少させ、医療への負荷を着実に抑えていくため、まん延防止等重点措置の延長を踏まえ、全道において、感染リスクが高まる場面や感染が広がっている場所における感染防止行動の徹底を図る。

○ 重点措置の期間中において、ワクチンの追加接種の加速化をはじめ、経口治療薬を提供する医療機関等や無料検査登録事業所の拡充、新たな行動制限の緩和も踏まえた第三者認証の取得促進など、感染防止対策と社会経済活動の回復の両立に向けた取組を集中的に進める。

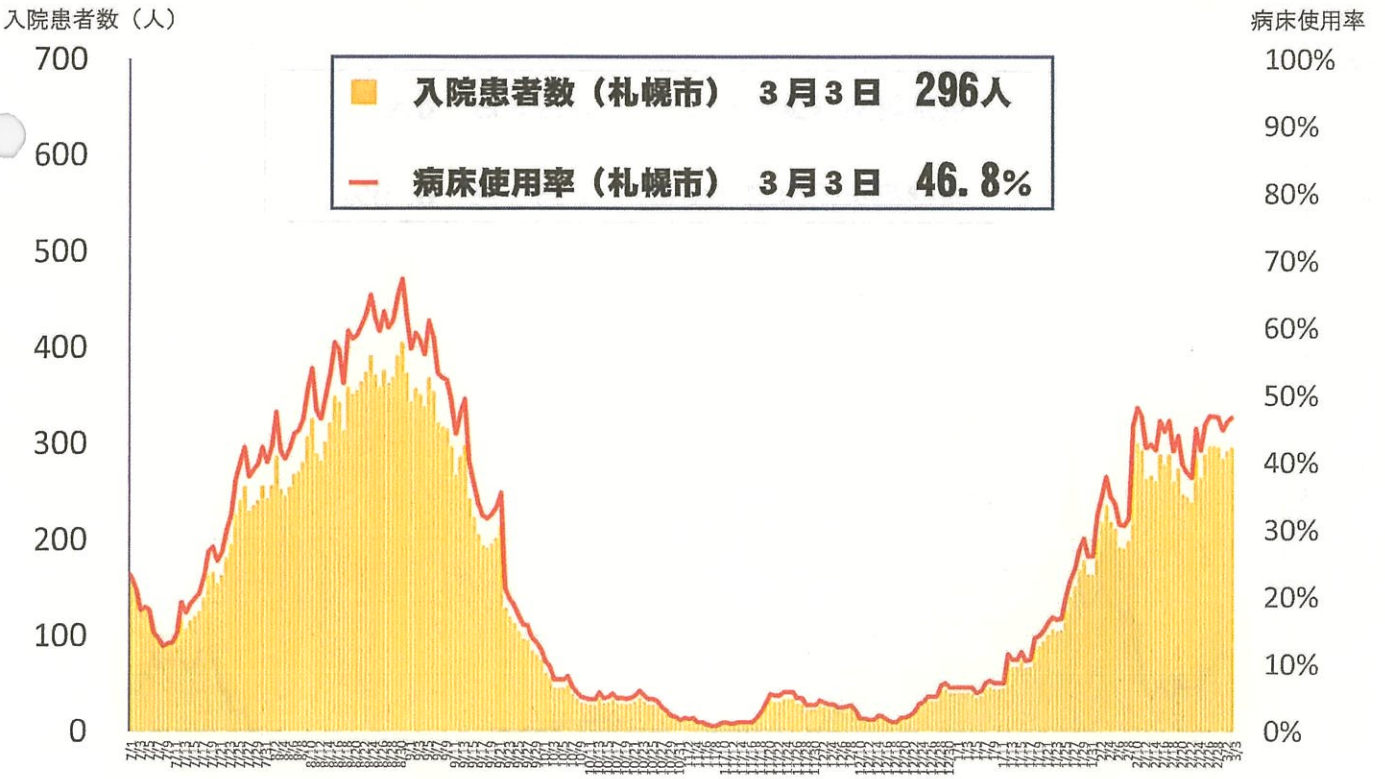
○ 今後、就職や卒業・進学等に伴う人の移動や会食機会の増加など、感染リスクの高まる時期を迎えることから、こうした場面における対策の徹底を呼びかける。

# 入院患者数と病床使用率（全道）

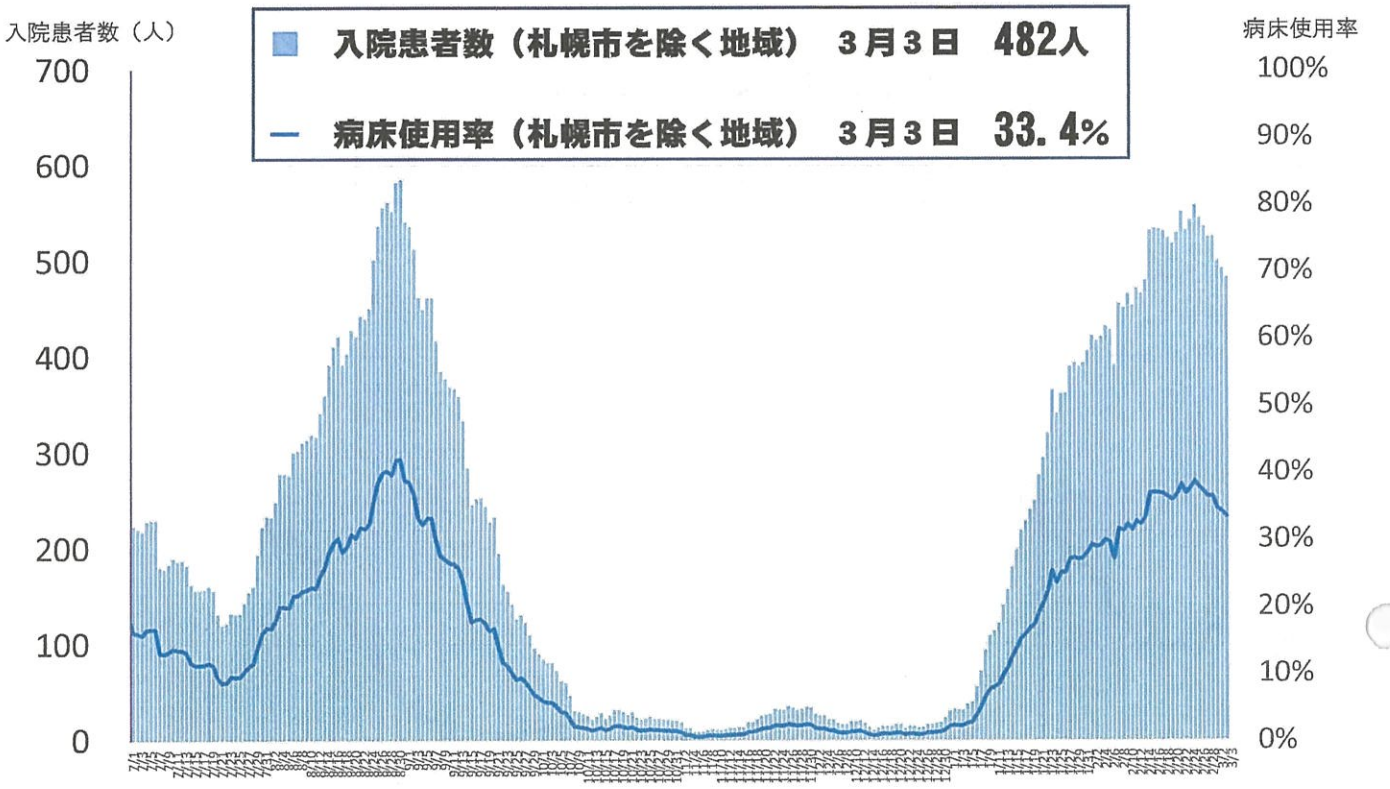





# 入院患者数と病床使用率（札幌市）

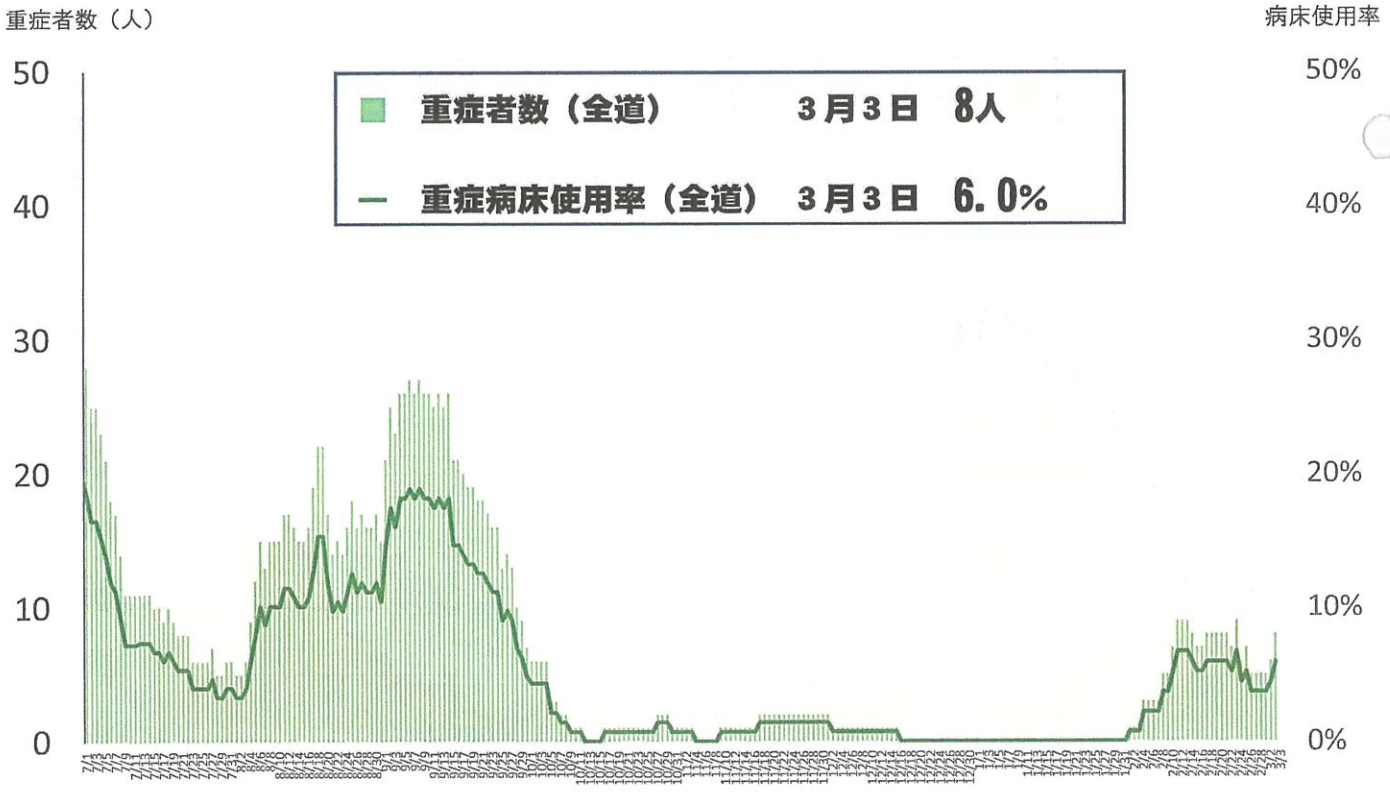


# 入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

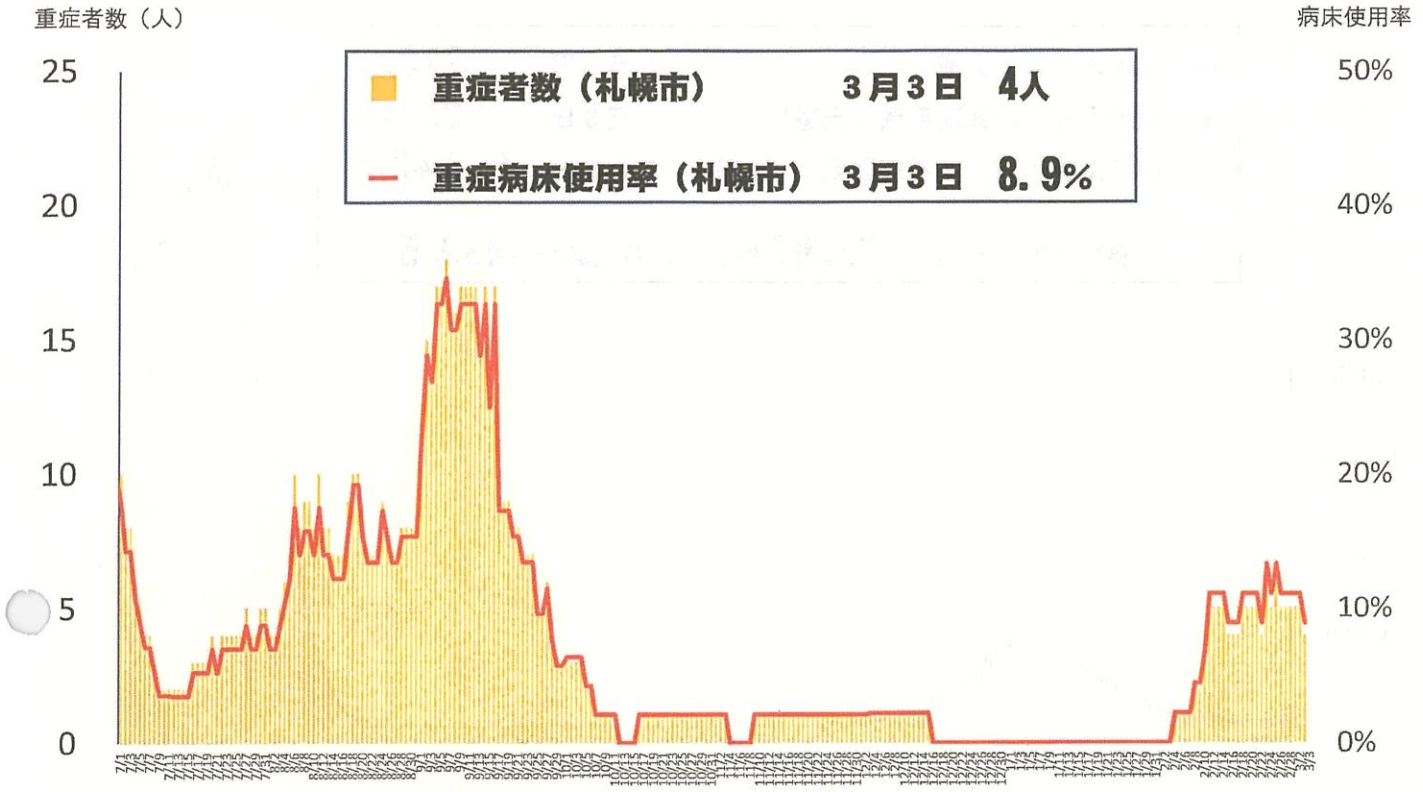





# 重症者数と重症病床使用率（全道）

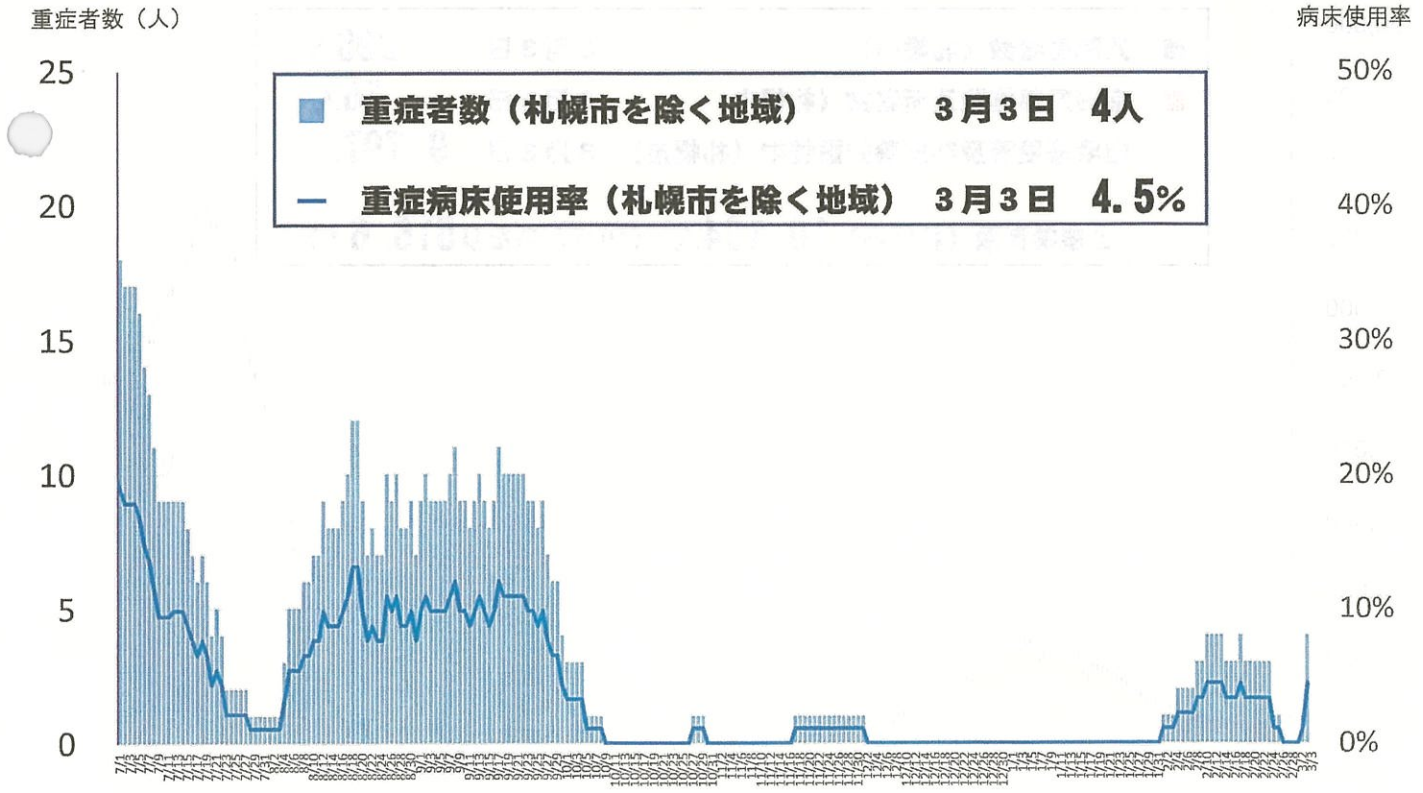


# 重症者数と重症病床使用率（札幌市）

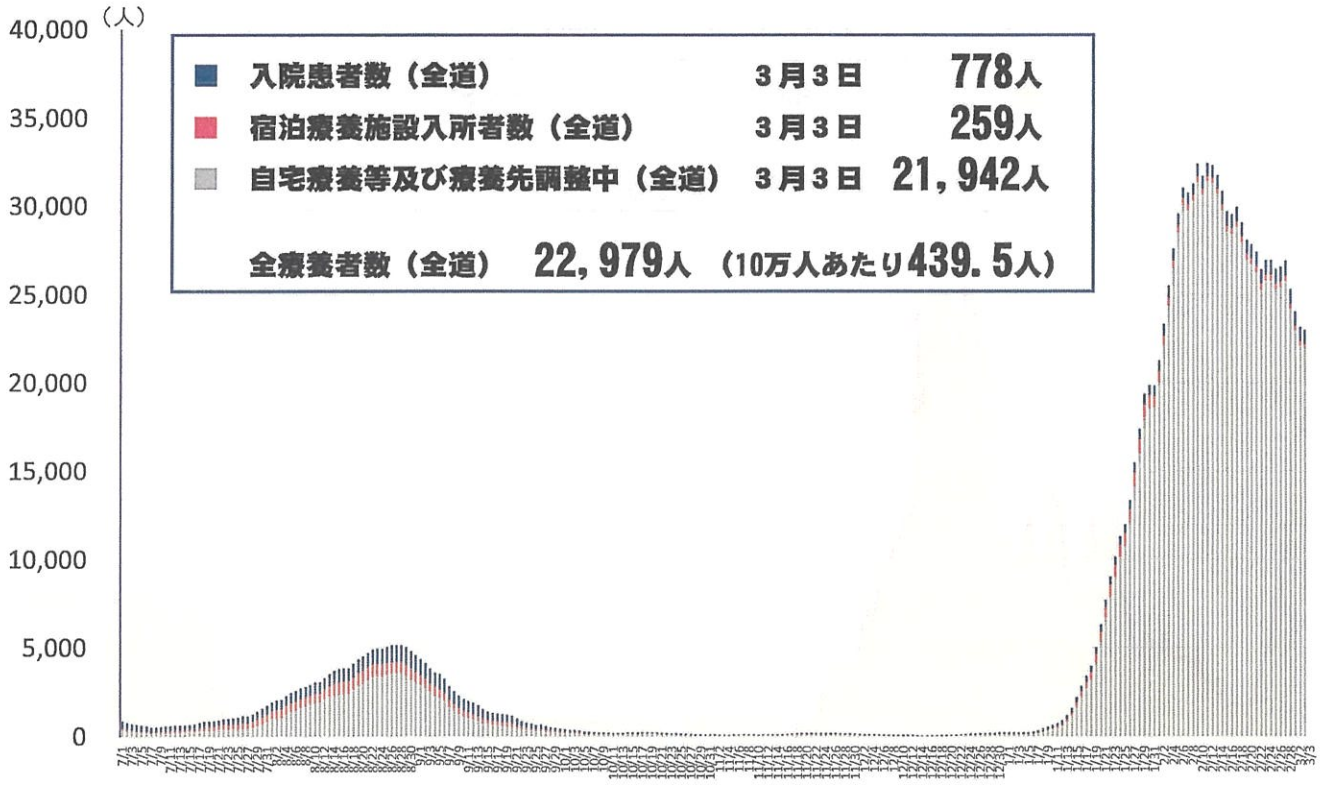





# 重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

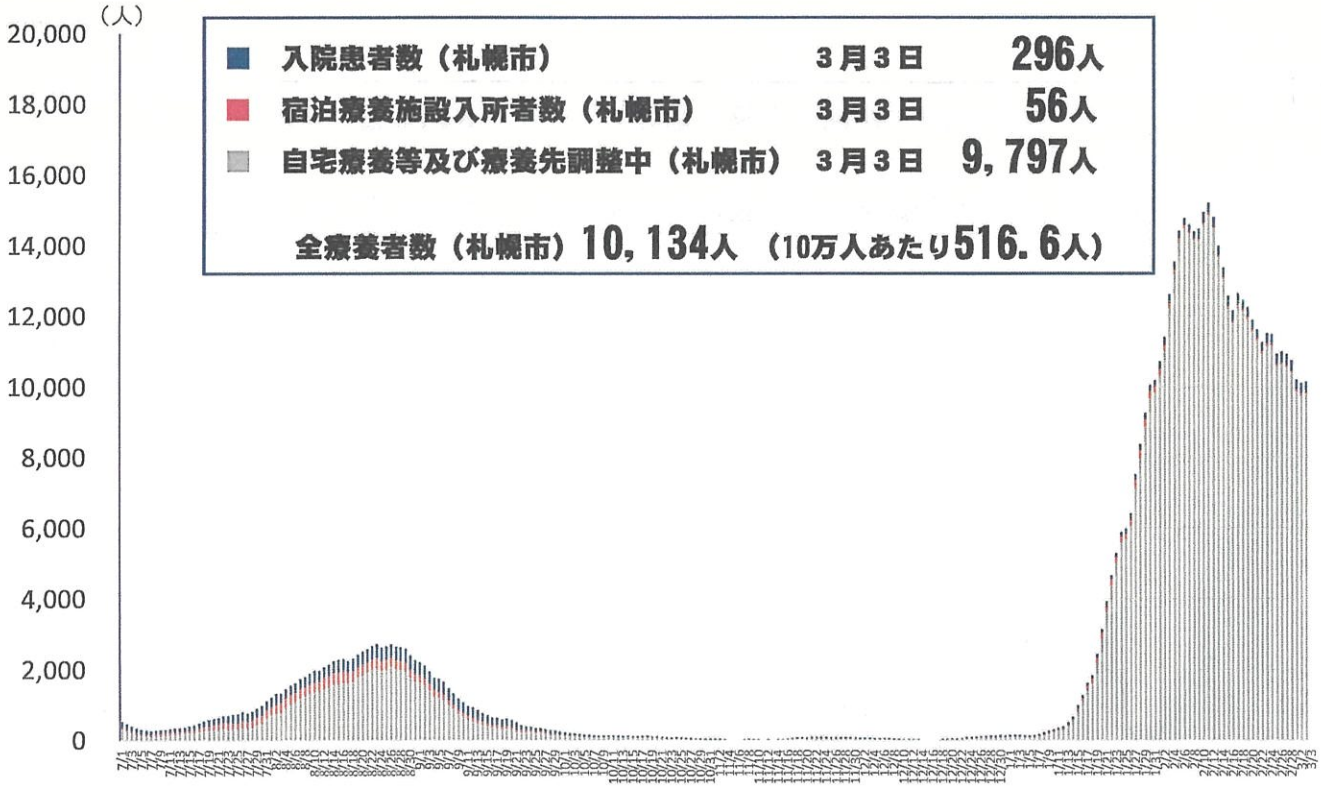


# 療養者数（全道）



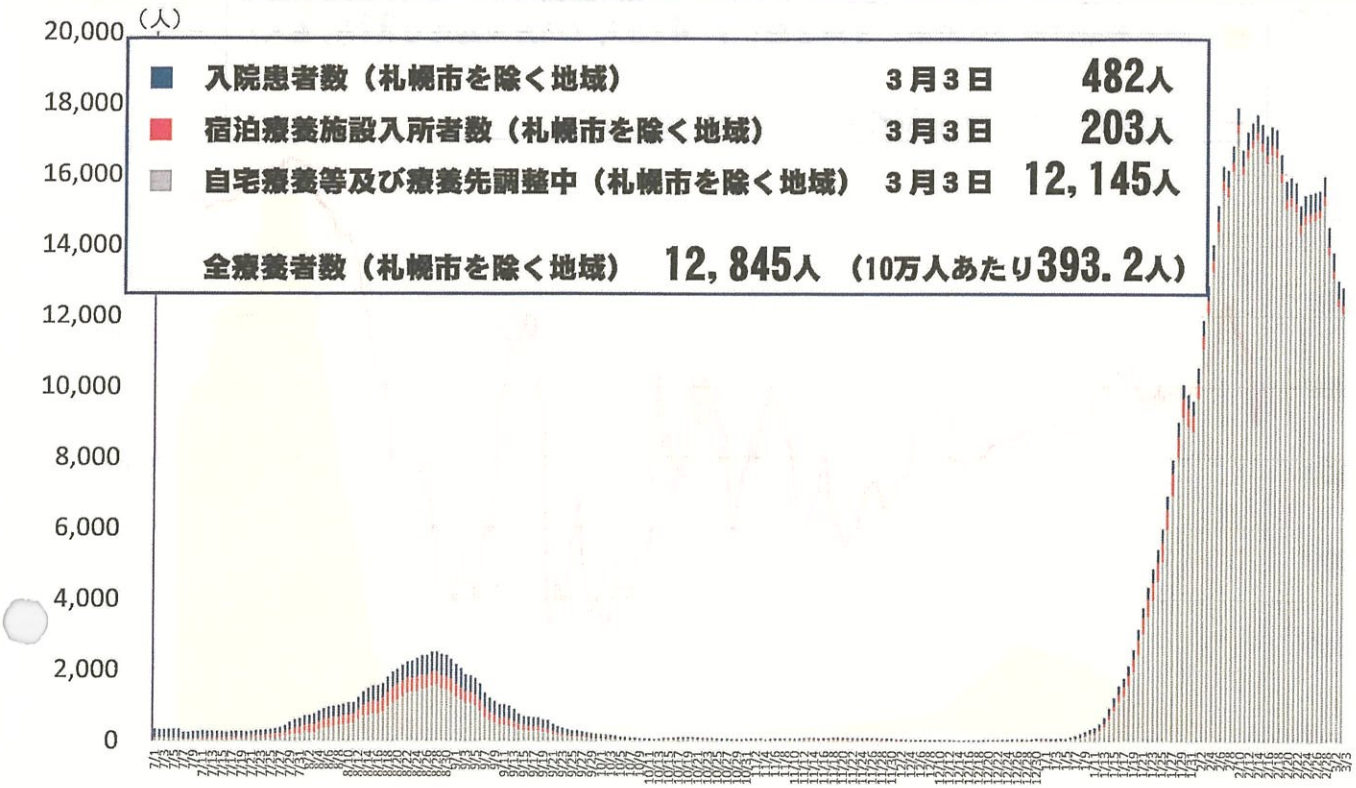



# 療養者数（札幌市）

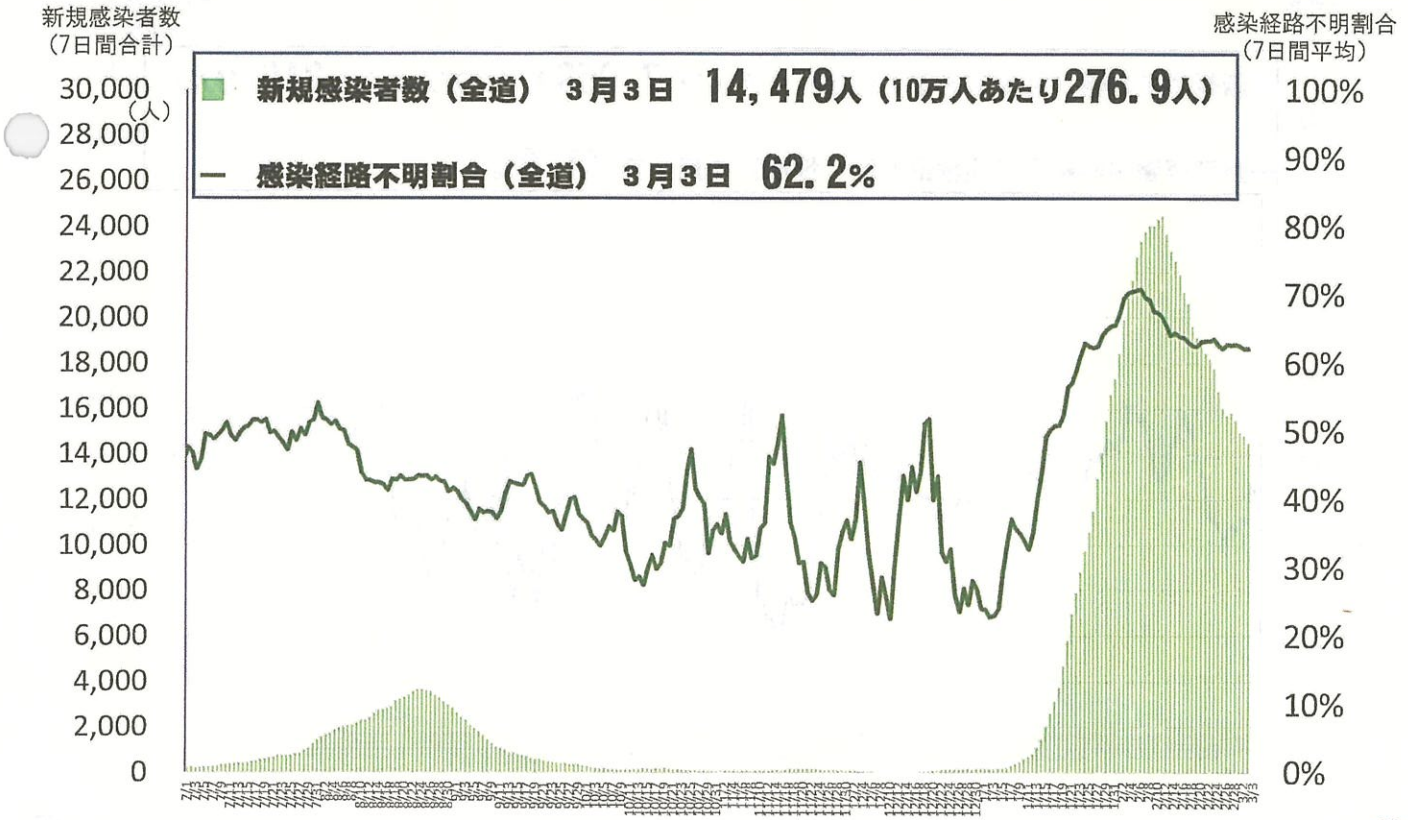



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

# 療養者数（札幌市を除く地域）




※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。



# 新規感染者数と感染経路不明割合（全道）